

広報

みなさんとまちをむすぶ

# いわた

2005

7/1

平成17年

No. 0006



合併功労者の表彰と市章のお披露目などが行われました

## 主な内容 合併記念式典

### 市政フラッシュ

新磐田市誕生記念大売出し／いわたブランド／交通安全連絡協議会が設立  
建築基準法／社会を明るくする運動／国際交流協会が発足

### 磐田人



### 文部科学大臣表彰 科学技術賞受賞 市村昭二さん(福田)

豊浜生まれ。東大工学部卒。米イリノイ大学客員教授、富山大学工学部教授、繊維高分子研究指導研究官などを歴任。高分子化学、半導体専門の理学博士。現在、ファイラック・インターナショナル(株)の代表取締役。77歳。

岐阜県笠原町からの依頼で同町の業者と市村さんが開発した、汚れが付きにくく自浄作用のある美濃焼きCTタイル。このタイルの開発で、昨年度の発明大賞を受賞し、今年はその技術が「文部科学大臣表彰の科学技術賞」を受賞。ほかにも多くの特許を持つ理学博士の市村さんは、今回の受賞について「笠原町の方との出会いで発明が生まれ、私は考案しただけなんです。製品となるには、現場の生産技術者や営業の方など、多くの方の努力がなければできません。この賞は、みなさんの努力と熱意が実を結んだものです」と語ってくれました。

市村さんの人生の大きな転機となったのは旧制・袋井商業時代。好きな数学を生かし、物理・生物・化学の道に進もうと工業系の大学を選択、以後、研究者としての道を歩まれてきました。



▲ 文部科学大臣表彰の盾と(6月8日)

「君たちは縁の下の力石になりなさい」。これは小学四年生のときの恩師、県先生の言葉です。この言葉は、いまでもずっと心に残っています。「家を支えているのは、縁の下の力石である。君たちも多くの人の支えになれるように頑張りなさい」という意味ですが、私の発明がこの地域の子どもたちに夢を与えられたら、また、地方の中小企業でも努力すればやれるんだ、という気持ちになってもらえればうれしいです」。

趣味の詩で「天に栄光地には平和と賛美せん 科学は人の幸のみにあり」と科学を表現する市村さん。「科学の最終的な目的は、人間の幸せにあり、世界の平和につながる」と私は思っています。これからも、みなさんに喜ばれる発明を続けていきたいです」。